

はちまんたい

2006.2.2
No.10

●主な内容

- まちづくりへ両審議会が始動…02
- 西根地区中学生の豪州体験記…04
- 話題ピックアップ…06
- がっこうニュース…10
- 生涯学習…12
- お知らせ…16

今月の表紙

小正月の伝統行事「ミズキ団子作り」は1月13日、柏台保育所で行われました。この日は祖父母などを招いて、もちつきからスタート。園児たちは「1年間、風邪をひきませんように」などと願いを込めながら、ミズキに赤、緑、白の団子できれいな花を咲かせました。（関連記事は8頁）



新市のまちづくりが本格始動



総合施策は総合計画審議会で 地域の声は地域審議会で反映

市の各種施策の骨格となる市総合計画を審議する総合計画審議会が委員25人、地域審議会が旧町村ごとに設置され、それぞれ15人の委員で構成しています。今回は両審議会の概要と委員の紹介を紹介します。

●総合計画審議会

10年間の総合計画 市政運営の指針に

市の最上位計画で、新市のまちづくりや各種施策の基本指標となる「八幡平市総合計画」を審議する同審議会の初会合が1月11日、松尾総合支所で開かれました。

審議会委員は、西根、松尾、安代の地域審議会会長、公的団体の代表、学識経験者のほか、市民から公募した委員

5人を含む25人の構成。任期は2年となります。初会合では、田村正彦市長が、各委員に委嘱状を手渡し、「市発展のため、積極的に提言してほしい」とあいさつしました。この後、会長に県立大学総合政策学部助教授の田島平伸さんが互選されました。

この審議会で審議する市総合計画は、平成17年9月1日、旧西根町、旧松尾村、旧安代町が合併し、誕生した八幡平市



田村市長から市総合計画審議会委員一人一人に委嘱状が手渡されました

のまちづくりを計画的・総合的に進めるため、合併協議会で協議し、合意の下に策定された「新市建設計画」を基本に策定されます。

総合計画は、基本構想と基本計画の2本柱。基本構想は、平成18年度から27年度までの10年間の長期的視野に立ち、将来のまちづくりの目標や基本的な理念を明らかにし、市政運営の指針となります。基本計画は、基本構想で示した施策の基本方向に基づき、市の将来像に向けた各施策を体系的に示したものです。主な施策は、具体的な数値目標を

掲げます。計画の期間は前期5年、後期5年に分け、今回は前期基本計画（平成18年度から22年度まで）を策定します。同審議会では、基本構想を本年度中に、前期基本計画を今年10月までに策定する方針を確認しました。

査・検討するため、市総合計画策定幹事会などを設置し、基盤整備、産業経済、社会福祉、総合教育環境・エネルギーの5つのテーマに基づき調査します。

市総合計画審議会

【会長】 田島 平 伸
【副会長】 石田 トシエ
【委員】 藤 環 範 人 雄 勝 光 良 人 光 雄 子 子 勉 賢 光 也 農 人 世 子 子 郎
遠 立 戸 中 八 工 工 佐 宇 吉 遠 高 向 大 藤 田 上 佐 葛 中 大 長
柳 秀 範 一 松 男 示 悦 子 子 子 代 次 正 二 宣 保 子 栄
立 柳 秀 範 一 松 男 示 悦 子 子 子 代 次 正 二 宣 保 子 栄
古 川 恵 一 松 男 示 悦 子 子 子 代 次 正 二 宣 保 子 栄
中 軽 米 松 男 示 悦 子 子 子 代 次 正 二 宣 保 子 栄
立 佐 勝 伊 高 田 和 安 古 杣 松 遠
勝 伊 高 田 和 安 古 杣 松 遠
伊 高 田 和 安 古 杣 松 遠
高 田 和 安 古 杣 松 遠
田 和 安 古 杣 松 遠
和 安 古 杣 松 遠
安 古 杣 松 遠
古 杣 松 遠
杣 松 遠
松 遠
遠

●地域審議会

地域の個性生かす まちづくりを提言

新市のまちづくりに地域の声を反映させる「地域審議会」が、旧3町村の区域ごとに発足しました。

西根、安代両地区は昨年12月20日、松尾地区は同26日に初会合を開催。西根地区の会長に遠藤環さん、松尾地区に立柳秀範さん、安代地区に戸沢正人さんがそれぞれ互選されました。

各地域審議会の委員は、各種団体推薦者と学識経験者、市民から公募した3人を含む15人で構成。委員の任期は2年で、設置期間は平成28年3月31日までです。

地域審議会は、合併により区域が広がることによって地域住民の声が施策に反映されにくくなる不安を解消することが目的。各地区の個性や環境に応じた施策の実施と、均衡ある発展を図るため、市長の諮問機関としての大切な役割を担います。

各地域審議会会長は、市総合計画を策定する過程で、同計画審議会の委員として参画。地域の個性や知恵を生かした施策などを意見・提言し、地域の声を施策に反映することができま

このほか、地域審議会が新市建設計画の変更や執行状況に関して、市長の諮問に応じ

西根地区地域審議会



【会長】 遠藤 環
【副会長】 遠藤 良 三
【委員】 佐々木 正義 男 雄 一郎 一 力 昭 子 一 博 子 司 裕
田村 善 多 俊 耕 夕 靖 愛 創 勝 孝 城 一
高田 橋 村 中 田 川 橋 藤 山 川
瀬 高 工 工 昌 猪

松尾地区地域審議会



【会長】 立柳 秀 範 一
【副会長】 古川 恵 一
【委員】 中軽米 松 男 示 悦 子 子 子 代 次 正 二 宣 保 子 栄
立 佐 勝 伊 高 田 和 安 古 杣 松 遠
勝 伊 高 田 和 安 古 杣 松 遠
伊 高 田 和 安 古 杣 松 遠
高 田 和 安 古 杣 松 遠
田 和 安 古 杣 松 遠
和 安 古 杣 松 遠
安 古 杣 松 遠
古 杣 松 遠
杣 松 遠
松 遠
遠

安代地区地域審議会



【会長】 戸沢 正 人 繁
【副会長】 中川原 繁
【委員】 安太石 佐藤 斎 斎 伊山 工 立 川 橋
保 田 坂 藤 田 藤 藤 本 藤 花 又 本
安 太 石 佐 藤 斎 斎 伊 山 工 立 川 橋
太 石 佐 藤 斎 斎 伊 山 工 立 川 橋
石 佐 藤 斎 斎 伊 山 工 立 川 橋
佐 藤 斎 斎 伊 山 工 立 川 橋
藤 斎 斎 伊 山 工 立 川 橋
斎 斎 伊 山 工 立 川 橋
伊 山 工 立 川 橋
山 工 立 川 橋
工 立 川 橋
立 川 橋
川 橋
橋

※敬称略、委員は名簿順

一生懸命な気持ち 言葉の壁を超えた 富士菜津実さん (西根中2年) 今回の海外派遣研修の中で学んだことは、言葉は違っていても、聞いてほしいという一生懸命な気持ちと聞いてあげようという気持ちがあれば通じ合うことができるということです。オーストラリアの人たちは、とても優しい人ばかりで、困ったときにいつも助けてくれました。今回の研修を無駄にしないように、これからの人生に生かして頑張りたいです。	すべての出会いが 成長させた10日間 引木 麻衣さん (西根中2年) この10日間は、毎日が新鮮で驚きの連続でした。知らない土地で日本とは異なる文化や生活習慣の中で過ごすことは予想外に大変でしたが、ホストファミリーがとても親切にしてくれました。この研修で出会った人、物などすべてが私を成長させてくれました。すべての出会いを無駄にしないように、これから頑張りたいです。	この体験を生かし 英語を勉強したい 高橋 佳奈さん (西根中2年) 今回の海外派遣研修では、自分の英語が通じるか不安でしたが、ホストファミリーはとても親切で話やすく、たくさんコミュニケーションをとることができました。また、バスに1人で乗ることができたときはうれしかったです。これから学校の授業などで、もっと英語の力をつけていきたいと思います。
文化や言葉の違い 超えた心の繋がりが 府金 佑樹さん (西根第一中2年) 今回の海外派遣研修を通して、ホストファミリーとの心と心の触れ合いを感じました。たとえ文化や言葉が違っていても、お互いに理解しようとする気持ちが、そこにはありました。最初は不安でいっぱいだったホームステイも楽しい思い出になりました。たった5日間のホームステイでしたが、ホストファミリーとの別れは寂しかったです。	オーストラリアの 雄大な自然に感動 長島 賢祐さん (西根第一中2年) オーストラリアでは、世界の大自然と触れ合うことができました。ブルーマウンテンでの広大な森林、大きくそびえる山々、ユーカリの木による青く広がる世界をこの目に焼き付けてきました。ファームステイによるファーム体験で、オーストラリアのどこまでも続く農場と自由な空間にいる動物と触れ合いました。本当に「very good」な研修でした。	親切にしてくれた ホストファミリー 佐藤 遥さん (西根第一中2年) この海外派遣研修を通して、たくさんの方のことを学ぶことができました。中でも、ホームステイが一番思い出に残っています。ホストファミリーはみんな優しく、とても親切でした。休日には、広くてきれいなビーチなどさまざまな場所へ連れて行ってくれて、毎日楽しく過ごすことができました。またオーストラリアへ行きたいと思いました。
中学生の滞在日程 1月5日 出発 6日 シドニー到着。見学研修(シドニー市内)、対面式 7日 見学研修(ブルーマウンテン国立公園) 8日 ホストファミリーと過ごす 9日 国際理解研修、ハーバーサイド、チャイニーズガーデンなどのアクティビティ 10日 国際理解研修、見学研修(アボリジニ博物館)、フェアウェルパーティ 11日 国際理解研修、ファームステイ研修 12日 ファームステイ研修 13日 ファームステイ研修、見学研修(シドニー水族館)、シドニー発 14日 帰国	真剣に会話すれば 気持ちは通じ合う 佐々木 諒さん (西根第一中2年) 初めはしみととともに不安でいっぱいでした。しかし、実際にオーストラリアの人たちと話をしてみ、相手の目を見て真剣に会話をすれば、言葉や文化が違っていても、気持ちはきちんと通じ合うことが研修を通して分かりました。海外派遣研修で学んできたことをこれからの活動に生かしていきたいと思っています。	国境越えて学んだ 意思疎通の大切さ 小野寺 洸佑さん (西根第一中2年) 今回の海外派遣研修に参加して、コミュニケーションの大切さを学びました。ホームステイ先では、ホストマザーのエリザベス、留学生のクリスティーンと初めて会ったときから最終日までコミュニケーションを交わすことで、自分が積極的になることができました。この貴重な体験をこれからの生活に生かして頑張りたいと思います。



シドニー湾に面したオペラハウスをバックに参加者全員で記念撮影(後列左端は引率者で団長の岩淵正充西根第一中学校長、後列右端は引率の伊藤恵美西根中教諭)

初めての大陸で大きな体験

“初めて踏む海外の地で、異なる歴史や文化を学び、大陸の生活を体験する” 今年で10回目となる西根地区中学生海外体験研修事業は1月5日から14日までの10日間、オーストラリア・シドニー市などで行われました。参加した西根中・西根第一中の生徒11人は、ホームステイをしながら現地の英語学校で言語や歴史、文化を学んだほか、観光施設などを見学したり、ファームステイ体験を通して、オーストラリアの人たちと交流を深めたりしました。

今回は、貴重な体験を通して一回りも二回りもたくましくなって帰ってきた生徒に感想を聞きました。

この貴重な経験を 将来に役立てたい 角館 愛加さん (西根中2年) この10日間は、私にとって貴重な体験でした。自分の伝えたい英語がうまく伝わらずに歯がゆい思いもしましたが、ホストファミリーは私の英語を理解しようとしてくれてうれしかったです。フェアウェルパーティーでは、習字を喜んでもらい交流を深めることができました。今回の研修を今後に生かし、自分の将来に役立てたいと思います。	驚きと感動の連続 有意義な海外生活 松村 ゆり子さん (西根中2年) 私が10日間の研修で心掛けていたことは、何かしてもらったときは必ず「Thank you」と言うことと笑顔です。ホストファミリーと話すときも笑顔と感謝の気持ちは忘れないで接していました。海外での生活は、毎日が驚き、感動、楽しいことばかりで、とても有意義な時間を過ごすことができました。この研修に参加できてとても幸せです。	短い期間の中でも 充実した渡豪体験 瀬川 裕美さん (西根中2年) 私は、オーストラリアで多くのことを学びました。特に印象に残っているのはホームステイ先での生活です。ホストファミリーは初めて会った人なのに、本当の家族のように接してくれました。短い期間でしたが、楽しい日々を過ごすとともに貴重な体験をすることができました。オーストラリアに行って本当に良かったと思いました。
---	--	---

西根

市長と児童・生徒が、まちづくりについて話し合う、第17回西根地区小中学生会議は1月11日、西根地区市民センターで行われました。

西根地区の小・中学校9校から2人ずつ18人が参加。「まちづくり」「学校」「行事」の3つのテーマに絞って、会議が進められました。参加者は、「福祉や環境部門で、日本一優しい市になってほしい」などと、日ごろ感じていることを市長に提言しました。



日ごろ感じていることを市長に提言する小・中学生

市の将来を担う児童や生徒が市長に提言

第2回全国荒木田サミットは昨年12月4日、石川県小松市の荒木田町で開かれ、本市から荒木田(西根地区)の住民など29人が参加しました。

交流は、平成10年11月、旧西根町で第1回サミットが開催され、名前の由来を学び文化の交流を図ったのがきっかけ。この日は、全国から「荒木田」にゆかりのある人たちが約130人が参加しました。「荒木田」姓や「荒木田」地区に住む人たちが7年ぶりに再会し、

交流の継続を誓いました。式典では、サミット実行委員長の前栄次郎小松市荒木田町内会長が歓迎のあいさつ。続いて、田村正彦市長のメッセージも披露されました。子供獅子舞や大正琴などを紹介するアトラクションのほか、岩手県の民謡なども披露され、会場は和やかな雰囲気になりました。

参加者たちは、これからの交流と近い将来の再会を約束し、サミットを閉じました。

「荒木田」を縁に小松市で全国サミット開催



マツケンサンバIIを披露した平舘婦人会のグループ

笑う門には福来たる。婦人会の新春演芸会

西根地区婦人会演芸会(西根地区婦人会連絡協議会主催、田中タカ会長)は1月15日、西根地区市民センターで開かれました。

演芸会には、新春から歌や踊りで楽しく過ごす約250人が参加。西根地区の各支部婦人会が、趣向を凝らした30演目を披露しました。

出演者の中には、「マツケンサンバII」を熱演するグループもあり、会場を盛り上げました。



石川県小松市荒木田町で開かれた「第2回全国荒木田サミット」。全国から、「荒木田」姓や「荒木田」地区に住む人たちが集まり、近況報告をしながら、交流と親ほくを深めました

八幡平市

長根さんが全国障害者書道コンで金賞受賞

障害者による書道・写真全国コンテストの結果が昨年12月9日に発表され、長根新一郎さん(平舘、64歳)が書道の部で最優秀賞の特別賞に次ぐ金賞を受賞しました。

長根さんは初応募での金賞受賞。今回で20回目の記念大会には、全国から過去最多の982点(うち書道の部は735点)の応募がありました。受賞した作品は、道元禅師



「今回の金賞受賞が、障害がある仲間たちを勇気付けることができればいいですね」と話す長根さん

の正法眼蔵から引用した「雪裏梅花」。長根さんは障害があるため、長く座っていることが難しく、ほとんど一発勝負で書き上げました。

長根さんは昭和36年、電気工事作業中の事故が原因で、脊髄を損傷。約20年間の入院生活を強いられました。その時出合ったのが書道。リハビリで始めた書道も、今では楽しみの一つになっています。

市交通指導隊と市防犯隊が初点検を実施

新しい年を迎え、心も新たに一年間の交通安全や地域安全の推進を誓うことを目的に、市交通指導隊(杉沢徳宣隊長)と市防犯隊(遠藤義明隊長)の初点検は1月6日、西根地区市民センターで行われました。旧3町村の両隊は合併で再編され、市交通指導隊37人、市防犯隊44人の体制になりました。この日は、両隊全員が出動。関係者が見守る中、観閲や点検も行われ、隊員たちは気を引き締めました。



手帳などの点検を受ける交通指導隊の隊員

寒風の中、女性主体の荒行「平笠裸参り」



出征した男性の武運を願う女性に受け継がれました

市指定無形文化財の平笠裸参り(伊藤信也保存会会長)は、1月8日に行われました。

1719(享保4)年の岩手山噴火を鎮めるために始まったとされるこの行事。女性20人を含む30人は、冷水で身を清め、白装束姿となって出発しました。

全国的にも珍しい女性主体の裸参りは、無病息災や五穀豊穡を祈願。平笠・宮田神社から大更・八坂神社までの約10キロの道のりを練り歩きました。

安代



活躍を誓い田村市長と握手を交わす畠山長太選手(中)

1月31日から2月5日までスロベニアで行われるスキートのノルディック世界ジュニア選手権に2年連続で出場する畠山長太選手(盛岡中央高3年、曲田)が1月17日、田村正彦市長のもとを訪れ、大会への抱負を語りました。

田村市長から「大会ではプレッシャーに負けずに頑張ってください」と激励を受けた畠山選手は「10位台を目標に昨年以上の成績を出したい」と力強く決意を述べました。

畠山長太選手がスキー世界Jr選手権出場へ

安代地区に住む高齢者宅などの家の周りの雪かきを行う安代町スノーバスターズ(中村吉松隊長)は1月8日、今シーズンの活動を開始しました。この日は28人が出動し、今冬の多い雪に悪戦苦闘しながら雪かきに汗を流しました。

同スノーバスターズには、ボランティアや安代中の生徒など134人が隊員に登録。3月までの毎週日曜日に市内安代地区21世帯の除雪作業を行います。



除雪作業に汗を流す安代中の生徒

笑顔で雪かき助っ人。スノーバスターズ始動

特産品生かした「八幡平ワイン」販売開始

安代産業振興公社(社長・田村正彦市長)では、昨年の12月から市特産のヤマブドウを活用した「八幡平山葡萄ワイン」(「八幡平山葡萄原液」「八幡平山ぶどうジュース」の販売を開始しました。以前は「あしろ」の名称で販売されていたが、合併を機に名称とラベルを変更したものです。

ヤマブドウ果汁は、さわやかな酸味とすっきりとした口当たりが特徴。鉄分やポリ

フェノール類(カテキンやアントシアニン)を多く含み、貧血や産前産後、虚弱体質などの滋養に効果があり、古来から飲まれてきました。糖尿病合併症を防ぐ作用を持つ可能性があるとわれ、最近の研究では、搾りかすから抽出した物質にも同様の可能性が大きいことが分かっています。

販売店などの問い合わせは安代産業振興公社(☎72-896)まで。



値段は720円入りでワインが3,150円と1,575円の2種類、原液が2,625円、ジュースが1,575円(100円入りは315円)。安代地区を中心に市内の商店で販売されています

松尾

多彩なイベント満載、八幡平ゆきまつり開幕

冬季誘客を目的にした八幡平ゆきまつりは昨年12月24日、八幡平温泉郷内でオープニングセレモニーが行われました。同地域の冬季観光イベントとして毎年開催され、今年で3回目。関係者による鏡割りで、雪まつりが始まりました。

アトラクションでは、柏台保育所の園児がお遊戯を披露。もちつき大会も行われ、ホロ

ホロ鳥汁とともに観光客などに振る舞われました。

同イベントでは、毎晩9時までイルミネーション(3月末まで)を点灯し、同地域を彩るほか、2月18、19の両日には、雪あかりウオークや花火大会、ふれあいドッグランドなどの多彩なイベントも開催されます。詳しくは、(社)松尾八幡平観光協会(☎78-3500)まで。



冬季誘客イベントとして定着した八幡平ゆきまつり。本番前の2月11日には、かまくらや雪像も森乃湯向かいの特設会場に登場します(写真は、お遊戯を披露したご褒美にお菓子をもらって喜ぶ園児たち)

3色の団子が彩るミズキの木、華やかに満開

柏台保育所では1月13日、小正月行事の「ミズキ団子作り」を行いました。

当日は園児のほか、祖父母なども参加。きねとうすでもちつきが始まりました。園児たちは、きねを支えてもらいながら「よいしょ、よいしょ」ともちつきを楽しみました。

もちは赤と緑に着色し、白を含めて3色の団子が完成。ミズキの枝に団子をきれいに飾り付け、ミズキの花を満開に咲かせました。



3色の団子でミズキの木をきれいに飾り付ける園児たち

今年は市の発展も願った松尾寄木の裸参り



無病息災、五穀豊穡などを祈願して練り歩く参加者たち

松尾寄木地区に伝わる小正月の伝統行事「寄木天照皇大神宮」の裸参りは1月16日、松尾寄木地区で行われました。

25人の男女が白装束を身にまとい、「はさみ」と呼ばれる長いさおや鈴を手に南寄木集落センターを出発。大神宮まで約1.5キロを練り歩き、無病息災や五穀豊穡を祈願しました。

この裸参りは、江戸時代中期に岩手山の噴火を恐れた人々が、山の神を鎮めるために始まったと伝えられています。

合併後初の県スキー大会で 松尾中が男子総合優勝飾る

第55回県中学校スキー大会で市内の選手が大活躍



女子ジャイアントスラロームで優勝した工藤菜々子選手(田山)。1本目にラップを奪いそのまま逃げ切りました

第55回県中学校スキー大会は1月13日から16日まで、安比高原スキー場、田山クロスカントリーコース、矢神シャントツエの3会場で行われ、各種目で熱戦が展開されました。市内からは51人がエントリー。4種目で栄冠に輝いたほか、男子総合では、松尾中が3年連続となる総合優勝を果たしました。各種目で3位以内に入賞した選手と記録(1位のみ)は次のとおりです。

- ◆男子ワスラローム①小山田翔(松尾) 1分39秒39(49秒44)
- ◆女子ワスラローム①工藤菜々子(田山) 2分2秒95(59秒10、1分3秒85)③新里尚子(西根)
- ◆クロスカントリー①男子ワリレー(5キロ×4走 1・2走クラシカル、3・4走フリー)②松尾中(落安陵、畠山慎吾、吉田剛、高橋涼)③スペシャルジャンプ(ミディアムヒル)K点55メートル①小林潤志郎(松尾) 161.3点(45.5メートル)最長不倒、43点②畑中優祐(松尾)③三浦将喜(田山)
- ◆コンバインド①小林潤志郎(松尾)(ジャンプ①183.4点、クロスカントリー①15分22秒3)②三浦将喜(田山)③畑中優祐(松尾)
- 【総合】◆男子①松尾中88点



スペシャルジャンプとコンバインドの2冠に輝いた小林潤志郎選手(松尾)の飛躍



クロスカントリー男子リレーで準優勝した松尾中の3走吉田剛選手(右)から4走高橋涼選手へリレー

得意のクロカンで 全試合優勝を狙う

「1人でも多く抜いて順位を上げようと思ったが、まさか優勝できるとは...」。昨年12月24、25日に北海道名寄市で行われた今季のコンバインド競技国内開幕戦「第24回全日本コンバインド大会」成年組で、前半のジャンプ15位から後半のクロスカントリーで14人抜きを演じ、2分18秒差を逆転して見事優勝を果たした。スキーを始めたのは小学校2年。1992年アルペールビル五輪での三ヶ田礼一選手の活躍を見て、中学校2年からコンバインド競技を始めた。クロスカントリーには絶対の自信があり「ジャンプで10番以内なら優勝は射撃圈内。よいジャンプを2本揃えて今シーズンはすべての大会で優勝を狙いたい」と抱負を語った。将来は「大好きなスキーにかかわる仕事したい」と保健体育の教員を目指している。「スキーの楽しさ、素晴らしさを子どもたちに伝えたい」と後進の育成にも意欲を燃やす。

永井 陽一さん

●ながい・よういち 田山中学校、盛岡南高校、明治大学卒業後、現在は日本体育大学の科目等履修生。全国大会優勝は、高校3年生のときの宮様スキー大会国際競技会少年組に続き今回が2回目。昨年の岩手りんどう国体では選手宣誓の大役を務めたほか、弟の秀昭・健弘選手とともに同競技3兄弟同時入賞を果たした。24歳。身長170センチ、体重62キロ。血液型A型。石名坂下タ地区。

広報クイズ No.5 2月2日号の問題

県中学校スキー 大会で男子総合 優勝は何中学？

正解者の中から抽選で3人の方に500円分の図書カードをお贈りしますので、どしどしご応募ください。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢、行政区」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 2月17日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき ☎028-7192(住所不要) ☆ファクス ☎75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp

*メールのタイトルに必ず「広報クイズ」と入力してください。

◎第4回の正解 「5カ所」 ◎応募者数 21人 ◎正解者数 21人

◎当選者 大坊恵子さん(平舘)、松尾秀也さん(松尾)、川又洋子さん(矢神)

みんなの作品 ～柏台小～



3年
田村 太一くん



「不思議なくつをはいた絵」



2年
宇夫方 愛さん



「やさしいワニ」



5年
小林 諭果さん



「ランプ」

初春を飾る落語に笑顔

満員の会場は笑いの渦



軽妙な語り口で観客をわかせた林家花丸匠師(写真右)。参加した皆さんも思わずニッコリでした(写真上)



第12回「学びのひろば」を盛大に開催

1月22日、八幡平市西根地区市民センターで第12回西根地区生涯学習推進大会「学びのひろば」が開催されました。

午前にはオープニングセレモニーとして、にしねミュージカル教室の舞台発表が、午後からは無形文化財の踊りや林家花丸さんの落語などが催されたほか、芸術作品の展示、草月流の生け花体験など延べ300人を超える参加者が推進大会を楽しみました。

午前の部のにしねミュージカル教室の発表では、八幡平市西根地区の小学生16人が、「ボク、天使をみたよ」という、手作り脚本のミュージカルを披露しました。

午後の部では大更の無形文化財大石平念仏剣舞保存会の皆さんが踊りを披露するとともに、NHKのお笑い番組で有名な落語家林家花丸さんが落語と講演を行い、新春を笑いと夢で彩りました。

町婦協が手作りひつまみ汁を振る舞う

午後の部に入る前に、西根町婦人会連絡協議会の会員が、ひつまみ汁とおにぎりを来場した皆さんに振る舞いました。前日から協議会16人の会員が170食を作ったほか、当日は配食に大忙しの1日となりました。参加者は配られたひつまみ汁などに舌鼓を打っていました。

体験学習と作品展示



真剣な表情で生け花を生ける受講生。「もつちよっと右かな？」

ミュージカル

本当の天使は、みんなの心の中に♡(写真上・右)

これからも伝え続けたい、民俗芸能「大石平念仏剣舞」

松尾総合支所教育課

☎74-2111

松尾教育振興運動推進大会を開催

平成17年度の松尾地区教育振興運動活動を振り返る大会が、松尾ふれあい文化伝承館で行われます。

本大会では教育振興運動に関する講演会や実践発表が行われます。講演会の講師にはスポーツ振興や教育振興において県内外で活躍する新田道子先生をお招きしています。どなたでも参加できますので、皆さんお誘い合わせの上ご来場ください。この機会に地域で子育て、教育振興運動について考えてみませんか。大会の日程は次のとおりです。

▶日時 2月18日(土) 午後1時

▶場所 松尾ふれあい文化伝承館

▶内容

13:00～ 開会行事

13:15～ 講演「心豊かな明日のために～人と人とのかわり～」講師 岩手県スポーツ振興審議会委員 ミチコ健康づくりカレッジ主宰・新田道子先生

14:50～ ○松尾地区PTA表彰

○読書感想文コンクール表彰

15:10～ 児童生徒の体験発表

田老町姉妹都市交流事業、松尾地区「少年の翼」名護市少年親善交流事業

15:30～ 松尾地区各振興区の実践報告

16:00～ 閉会行事

講演会の講師紹介・新田道子先生

●(にった・みちこ) 福島県出身。遠野市在住。日本女子体育大学体育科卒。遠野市教育委員会の社会体育・体育専任指導員などを経て「ミチコリズム・ジャズ体操教室」を開校。現在は県内6カ所の「ミチコ健康づくりカレッジ」を主宰し、スポーツインストラクターとして活動。遠野市ほか、県内外各地の教育振興運動ほか、健康づくりに関する講演などで幅広く活躍中です。

大更公民館

☎76-4069

作ってわいわい国際理解講座開催

大更公民館では、講師に岩手県国際交流員のセバスチャン・バルトロメーさん(ドイツ出身)を招き、国際理解講座を行います。

ドイツのお菓子を実際に作って、出来上がったお菓子を食べながら交流し、異文化についての理解を深めます。詳しくは、大更公民館まで問い合わせてください。

▶日時 2月10日(金) 午後1時半

▶参加費 500円程度(材料代)

▶持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具

▶申込期限 2月7日(火)



寺田公民館

☎77-2024

成人教室・体育行事を開催します

寺田公民館では1月18日、成人対象の教室「冬の運動不足を解消しよう!簡単健康体操」を行いました。

この日、20人の参加者は、講師のNPO法人スポレクRネットいわて理事長の伊東まささん(盛岡市)による、それぞれの年齢や動きに合わせた丁寧な指導もあって、無理なく体操をすることができました。

参加者からは、「これから毎日続けてやってみたい」という声が多く、楽しい教室となりました。

また、この教室は2月8日(水)にも行いますので皆さんの参加をお待ちしています。

寺田公民館では、その他にも次の日程で、成人を対象とした教室や地区体育行事を行います。詳しくは寺田公民館まで。

▶成人教室

○2月7日(火)・21日(火) 午後1時～2時半

オカリナ教室

○2月16日(木) 午後1時半～3時

携帯電話の上手な使い方

▶地区体育行事

○2月19日(日) 午前9時～午後3時

西根寺田地区女子ビニールバレーボール大会



みんな一緒に、笑顔で楽しく(成人教室)

(社)西根町体育協会

☎70-1600

西根地区卓球大会の参加者を募集

(社)西根町体育協会では、第33回西根地区卓球大会を次のとおり開催します。年代別の個人戦もありますので、たくさんの参加をお待ちしています。

▶日時 2月19日(日) 午前8時半開会

▶会場 市総合運動公園体育館

▶種目 ①団体戦(男子の部、女子の部)、②個人戦(男女とも：中学生の部、一般の部、30歳以上の部、40歳以上の部、50歳以上の部、60歳以上の部)

▶出場資格 西根地区に居住または、同地区に職場がある人

▶申し込み 2月13日(月)までに、(社)西根町体育協会事務局まで申し込みください。

大更公民館

☎76-4069

10団体が活動の成果を披露します

大更公民館では、同公民館を会場に活動しているサークルの発表会を行います。今年は10サークルが参加します。

当日は、会場にいすとゴザを準備します。入場無料ですので、各サークル活動の成果をご近所お誘い合わせのうえ、ぜひご覧ください。

▶日時 2月19日(日) 午前10時開演

▶会場 西根地区市民センター

▶参加団体(10団体)

大更大正琴サークル、大更民謡愛好会、大更さんさ踊りサークル、3B体操、西根歌謡教室、西根民謡研究会、西根社交ダンス同好会、にしね童謡を歌う会、西根太極拳サークル、西根民謡「好成会」



3日体操の発表では、会場も一体となります(昨年の様子)

西根総合支所教育課 ☎76-2111、FAX70-2838

「ニュースポーツ」で心地よい汗を

寒さの増すこの時期は、運動の機会も減り運動不足になりがちです。それを解消すべく、誰でも気軽にできるニュースポーツの中からインディアカ、ドッジビーの2種目を取り上げニュースポーツ講習会を開催します。

八幡平市全域を対象とした講習会です。この講習会でいい汗を流しませんか。

▶開催日時

○2月16日(木) 午後7時

○2月23日(木) 午後7時

▶会場 いずれも、市総合運動公園体育館

▶参加対象 市内在住の方もしくは、市内の職場に勤めている人

▶募集人数 40人(定員になり次第締め切ります)

▶申し込み 2月14日(火)までに、西根総合支所教育課へ電話またはファクスで申し込みください。

インディアカとは

Indiaca

羽根付きボールを手で打ち合う、バレーボールタイプのスポーツ。羽根がボールのスピードを緩和するため、ボールに不慣れな初心者でも参加が容易です。

ドッジビーとは

Dodgebee

当たっても痛くないウレタン製のディスクを使うスポーツで、親子でも楽しめます。ルールはドッジボールとほぼ同様で、バレーボールコートで行います。

田頭公民館

☎76-2521

田頭公民館まつり3月4日・5日

3月4日(土)、5日(日)の2日間、田頭公民館まつりを同公民館および隣接する体育館で開催します。

当公民館事業の創作品や、サークル活動の皆さんの作品をはじめ、地域の保育園、むらさき苑、ポパイの家に入所している皆さんの作品や、個人作品も展示します。

初日の4日は、恒例となっている田頭地区社会福祉協議会共催による世代間交流輪投げ大会を田頭公民館で行います。参加者は、地区老人クラブ、ポパイの家、むらさき苑入所者、田頭小、平笠小の児童を対象に開催されます。子どもたちの参加も年々増えて世代間交流として大変盛り上がります。

終了後は、地区老人クラブ女性部の皆さんが、おいしいあんこ、くるみもちを用意し、地区社会福祉協議会の方々からは豚汁が振る舞われます。毎年和気あいあいと楽しんでいます。また、参加者全員にお楽しみ抽選会もあります。

公民館内では、今年初めて開催するフリーマーケットや、地域で収穫された野菜、加工品、パッチワークサークルのバザーなどを企画しています。ロビーでは、コーヒー、甘酒、おでん、わたあめコーナーも予定していますので、たくさんの方々の参加をお待ちしています。

詳しくは、田頭公民館まで問い合わせください。

田山公民館、館市公民館、田山小学校合同企画

世代間交流「まなびの風」そば収穫祭

田山小学校1・2年生20人と、地域高齢者27人が参加した事業「まなびの風」を本年度も行いました。

この事業のメインは“そばの収穫”で、7月の種まきから、そばの刈り取り・脱穀など、一連の作業を通して子どもと高齢者が互いに楽しく触れ合い、たくさんのことを学び、12月16日に収穫祭を迎えることができました。高齢者の方々から手打ちそばの打ち方などを優しく教えていただき、会食では、子どもたちが「おいしい!」と何杯もおかわりしていました。最後に子どもたちから高齢者の皆さんに、肩もみと歌のプレゼントがありました。



地域のおじさんやおばあさんと、楽しくそば打ち体験をする児童たち

めんそーれ



名護市にお友達ができたよ

「めんそーれ!」沖縄の歓迎の言葉を受け、1月10日から13日までの、3泊4日の行程で松尾地区「少年の翼」が行われました。

10日朝、出発時の気温は氷点下15度。空路で沖縄に着いたときは気温15度。実に30度の気温差の沖縄へ到着しました。団員たちは、さまざまな花が咲く空港にびっくり。早速、長袖をバックにしまいこみました。バスの車窓から眺める南国独特の植物や、コンクリート作りの民家に目を奪われながら宿舎へ移動しました。

2日目には名護市立稲田小学校との交流会に臨みました。朝の移動のバスでは団員一同緊張したまま会場に到着。プラスバンドの演奏に合わせて入場し、お互いの住む地域の紹介や郷土芸能を披

松尾地区「少年の翼」

気温差30度の沖縄県名護市で交流

露したあと、名刺交換をして友情の輪を広げました。

昼食は郷土料理の給食と、団員も調理に参加した沖縄のもち「ムーチー」を名護市の小学生と一緒にテーブルで食べました。朝の緊張した顔とは一変。どのテーブルでも笑顔が見られました。名残惜しように帰るころには、すっかり打ち解けました。

名護市の施設見学をしたあとは、ひめゆりの塔や沖縄県平和祈念資料館を見学。唯一の戦場となった沖縄で、その悲惨さを目の当たりにした団員たちは「ひめゆりの塔」を前にし、神秘的な顔つきで手を合わせていました。

将来の八幡平市をリードしていく子どもたち。沖縄の歴史・文化・風土を学び、たくさんの経験と友情という宝物を持ち帰りました。



ムーチー作りに挑戦。おいしくできたかな?



資料館で戦争の悲惨さを目の当たりにし、「ひめゆりの塔」で手を合わせる団員たち

◇LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

図書館利用者懇談会
参加者を募集中です

市立図書館では、「利用者懇談会」の参加者を次のとおり募集しています。

よりよい図書館を目指し、当館を利用する皆さんから広く意見や要望を伺い、今後の運営の参考にします。お気軽に参加ください。

▶日時 2月23日(木) 午後2時～3時半

▶会場 八幡平市立図書館会議室

▶申込期限 2月20日(月)

詳しい問い合わせや申し込みは、市立図書館までご連絡ください。

●おわびと訂正 ●

広報はちまんたい1月5日号18ページのクリスマスお話会の写真説明は、発表者ではなく「参加者」の誤りでした。深くおわびし訂正させていただきます。

第46回岩手の読書週間

今年の岩手の読書週間は、2月1日から14日までです。

この期間中、さまざまな事業やイベントが県内で開かれます。市立図書館では、「バレンタイン特集」と題し、ミニ展示を行います。皆さん、この機会にどうぞ読書に親しんでみませんか。

【読書週間・標語】

きりひらく 岩手の未来 読書から

■■■行事・休館日のお知らせ■■■

▶おはなしのじかん

2月18日(土) 午後3時

▶2月のテーマ展

「文学賞受賞図書」 2月15日(水)～3月16日(木)

▶休館日 2月11日(土)

3月1日(水)～8日(水)、21日(火)

★市立図書館では、蔵書点検などのため、3月は上記のように休館します。

★資料や図書の返却をお忘れの方は早めにお返しください。休館中は市立図書館玄関右横の「本の返却口」に返却をお願いします。

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

- 八幡平市役所 76-2111
- 松尾総合支所 74-2111
- 安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス
http://www.city.hachimantai.lg.jp



第55回県中学校スキー大会
(1月13～16日、矢神ジャンツェ)



第55回県中学校スキー大会
(1月13～16日、田山クロスカントリーコース)



寄木天照皇大神宮祓参り
(1月16日、松尾寄木地区天照皇大神宮)



西根地区婦人会演芸会
(1月15日、西根地区市民センター)



西根地区小中学生会議
(1月11日、西根地区市民センター)

八幡平山頂レストハウス 季節従業員を募集します

(社)松尾八幡平観光協会では、八幡平山頂レストハウスの季節雇用従業員(4月中旬～11月上旬)を次のとおり募集します。

■募集職種(いずれも若干名) 売店従業員、食堂従業員、施設管理など

■募集条件 市内に住む19～50歳の方で、自家用車などで通勤可能な方

■給与 時給750円～

■申込期限 3月31日(金)。履歴書を郵送または持参のこと。面接日は後日連絡します。

詳しくは、(社)松尾八幡平観光協会(☎78-3500)まで。

「ふれあい看護体験」 参加者を募集します

(社)県看護協会では、「ふれあい看護体験」の参加者を次のとおり募集します。

■実施期間 5月7日(日)から13日(土)までの看護週間を中心とした時期

■対象者 中学生以上

■実施施設 病院や介護老人保健施設、保健所、市町村保健センター、福祉施設などの中から、受け入れ可能施設を紹介します。

■応募期限 2月20日(月)【必着】

詳しくは、県ナースセンター【(社)県看護協会内、☎019-663-5206】まで。

高齢者の食事について 介護教室を開催します

介護老人保健施設岩鷲苑では、介護教室(演題:高齢者の食事について)を次のとおり無料で開催します。

■日時 2月22日(水)、午前11時から午後0時半まで

■場所 介護老人保健施設岩鷲苑

■申込期限 2月15日(水)

■定員 25人(先着順)

詳しくは、介護老人保健施設岩鷲苑(☎76-5611)まで。

職業生活設計の セミナーを開催

(社)岩手雇用開発協会・岩手高齢期雇用就業支援コーナーでは、再就職を希望する方などを対象に無料セミナーを開催します。

■開催日時と講演内容

▷2月7日(火)、午後1時半から2時40分まで、「シルバー人材センターの活用について」

▷2月14日(火)、午後1時半から3時半まで、「知っておきたい法律知識」

▷2月21日(火)、午後1時半から3時半まで、「再就職のための職業訓練」

■場所 岩手高齢期雇用就業支援コーナーセミナー室(盛岡市)

■参加人員 20人(先着順)

詳しくは、(社)岩手県雇用開発協会・岩手高齢期雇用就業支援コーナー(☎019-651-1130)まで。

岩手山演習場で行う 2月の実弾射撃訓練

陸上自衛隊岩手駐屯地では、岩手山演習場で実弾射撃訓練などを次のとおり実施します。

なお、悪天候により中止や時間の変更を行う場合があります。

■実施日時

日	時 間	音響
11日 18日 25日	午前8時～午後5時	大
12・19日	午前10時～午後4時	
13～17日 20～24日	午前8時～午後7時	

演習場内は危険なので、関係者以外の立ち入りはできません。

詳しくは、陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室(☎019-688-4311、内線584)まで。

コミュニティ・ビジネス フォーラムを開催します

県では、県内各地でコミュニティ・ビジネスに取り組んでいる団体などを紹介するフォーラム「発見!地域のお宝大図鑑」を開催します(入場無料)。

■日時 2月19日(日)、午前10時から午後4時半まで

■場所 エスポワールいわて(盛岡市中央通)

■内容 いろいろ代表取締役副社長横石知二氏の事例発表、ディスカッション、商品展示など

詳しくは、県産業振興課(☎019-629-5553)まで。

18年度岩手県市町村 医師養成就学生募集

県では、将来、県立病院および県内の市町村立病院などで地域医療に従事することを希望する医学生に修学資金を貸し付けする制度(岩手県市町村医師養成事業)を実施しています。

■貸付額 月額20万円(私立大学医学部入学者には入学一時金760万円)

■償還の免除 医師免許取得後、県立病院および県内の市町村立病院で、貸し付けを受けた年数(入学一時金の貸し付けを受けた場合は、3年を加算)を勤務することにより、償還が免除されます。

■募集人員 10人程度

■募集期間 3月1日(水)から31日(金)まで

■選考 面接(4月上旬予定)および書類審査

詳しくは、県国民健康保険団体連合会健康推進課(☎019-623-4324)まで。

2月のあそぼう会 大更保育所で開催

2月のあそぼう会は、大更保育所で開催します。

【開催日時と内容】

▷2月15日(水)、午前9時半から11時まで、映画会を開催します。持ち物はありません。

詳しくは、大更保育所(☎76-3526)まで。

相続登記手続きの 無料相談所を開設

県司法書士会では、次の日程で無料相談所を開設します。

■日時 2月の毎週金曜日、午前10時から正午まで

■場所 県司法書士会館(盛岡市本町通)

なお、2月28日までの毎日(土・日・祝日を除く)、県内の各司法書士事務所でも無料相談所を開設しています。

詳しくは、岩手県司法書士会(☎019-622-3372)まで。

自動車登録や廃車など 各種手続きはお早めに

毎年3月は、自動車の登録、名義変更、住所変更や廃車などの手続きが集中するため、窓口や車検場が混雑します。

各種手続きは2月中に済ませるようお願いします(車検は、有効期限の1カ月前から受けられます)。

■窓口の受付時間 午前8時45分から正午まで、午後1時から4時まで(土・日曜日、祝日を除く)

■軽自動車申請手続き、検査テレホンサービス ☎019-632-1143

詳しくは、東北運輸局岩手運輸支局(☎050-5540-2010【自動車登録・検査テレホンサービス共通】)、ホームページアドレス <http://www.tht.mlit.go.jp/it/it-index.htm>、軽自動車検査協会岩手事務所(☎019-639-8011)まで。

18年度市の各種 臨時職員を募集

市では18年度臨時職員(事務補助員を除く)を次のとおり募集します。

■募集職種 労務作業員、牧野看視人、保育士・幼稚園教諭、調理補助員、保健師

■応募資格 18年4月1日現在18歳以上の方で健康な方。下記の資格をお持ちの方は優遇されます。

【労務作業員】 第一種普通運転免許

【牧野看視人】 大型特殊免許

【保育士・幼稚園教諭】 保育士免許・幼稚園教諭免許

【調理補助員】 調理師免許

【保健師】 保健師免許、第一種普通運転免許

■応募方法 市役所企画総務部総務課または各総合支所総務民生課に備え付けてある履歴書に必要事項を記入の上、総務課に提出してください。

■雇用期間 6カ月以内

■雇用形態 勤務日、勤務時間などは職種によって異なる場合があります。

■応募期限 2月24日(金)【郵送の場合、当日消印有効】

応募者が多数の場合、採用されない場合があります。複数の応募も可能です。採用となる方へは担当課より通知があります。

詳しくは、市役所企画総務部総務課行政係(☎76-2111、内線1213)まで。

今冬は積雪量が平年を大きく上回っています。雪下ろし中の転落事故、屋根から落下する雪、雪崩には十分注意しましょう。

総合支所からのお知らせ

詳しくは各総合支所・各課にお問い合わせを

西根 (☎76-2111)

【総務民生課】

- ▶ 2月3日(金) 24日(金) 西根地区健康21推進事業(9：00～12：00【24日は9：00～15：00】、西根地区市民センター第1集会室)
- ▶ 2月20日(月) 行政相談(9：00～12：00、西根地区市民センター第1研修室)
- ▶ 2月21日(火) 犬・猫引き取り(10:30、西根総合支所)
- ▶ 2月27日(月) 人権相談(9：00～12：00、西根地区市民センター第1研修室)
- ▶ 2月28日(火) 盛岡社会保険事務所の出張相談(10:00～15:00、西根町商工会)

【保健福祉課】

- ▶ 2月13日(月) 親子教室(受け付け9:45～10:00、市総合運動公園体育館)
- ▶ 2月14日(火) 乳児健診(受け付け13：15～14：00、田頭公民館)、BCG接種(13：00～13：30、田頭公民館)
- ▶ 2月15日(水) 田頭地区健康相談(10：00～11：00、田頭公民館)

民館)

- ▶ 2月22日(火) 乳児健康相談・離乳食講習(受け付け9：30～10:00、田頭公民館)
- ▶ 2月24日(金) 健康ウォーキング講座(9:30～、大更公民館)
- ▶ 3月1日(火) 平館地区健康相談(10：30～11：30、平館公民館)

【教育課】

- ▶ 2月12日(日) 西根地区芸能まつり(10:00～、西根地区市民センター)
- ▶ 2月16日(木) 23日(木) ニュースポーツ講習会(19：00～、市総合運動公園体育館)
- ▶ 2月17日(金) 教育振興運動・PTA活動集約集会(13：00～、西根地区市民センター)
- ▶ 2月19日(日) 第13回西根地区卓球大会(8：30～、市総合運動公園体育館)
- ▶ 2月26日(日) 西根地区芸術文化功績者および体育功績者表彰式(10：00～、西根地区市民センター)
- ▶ 3月5日(日) 第26回西根地区男女別バレーボール大会(9：00～、市総合運動公園体育館)

松尾 (☎74-2111)

【総務民生課】

- ▶ 2月6日(月) 行政相談(9：00～12：00、総合福祉センター)
- ▶ 2月13日(月) 人権相談(9：00～12：00、総合福祉センター)
- ▶ 2月17日(金) 盛岡社会保険事務所の出張相談(11:00～15:00、松尾村商工会)
- ▶ 2月21日(火) 犬・猫引き取り(10:00、松尾総合支所)
- ▶ 2月23日(木) 国民年金納付相談会(13:00～17:00、松尾総合支所1階相談室)

【保健福祉課】

- ▶ 2月7日(火) 1歳6カ月健診(12:30～、松尾保健センター)
- ▶ 2月10日(金) きらきら広場(10:00～12:00、松尾保健センター)
- ▶ 2月14日(火) 柏台健康相談(9:30～10:00、柏台地区センター)
- ▶ 2月21日(火) 3歳児健診(12:30～、松尾保健センター)

- ▶ 2月28日(火) 全血献血(9:30～11:30・第一化学薬品(株) 12:30～13:30・(株)グローバル伸和製薬、15:00～16:30・東八幡平病院)
- ▶ 3月6日(月) 乳幼児健診(12:30～、松尾保健センター)

【産業振興課】

- ▶ 2月18日(土) 19日(日) 八幡平ゆきまつり(11:00～【19日は10:00～】、八幡平ゆきまつりかまくら広場)

【教育課】

- ▶ 2月5日(日) 松尾地区スキー大会兼松尾地区小学校スキー大会(8:00～13:00、八幡平リゾートパノラマスキー場、県民の森特設コース)
- ▶ 2月9日(木) 友好都市少年親善交流会(名護市少年の船)(9:00～16:00、松野小学校、八幡平リゾートパノラマスキー場)
- ▶ 2月18日(土) 松尾地区教育振興運動推進大会(13:00～16:00、松尾ふれあい文化伝承館)
- ▶ 2月27日(月) トールペイント講座(10:00～15:00、松尾地区公民館)

安代 (☎72-2111)

【総務民生課】

- ▶ 2月7日(火) 犬・猫引き取り(11:00、安代総合支所)
- ▶ 2月10日(金) 人権相談(9：00～12：00、田山公民館)
- ▶ 2月14日(火) 行政相談(9：00～12：00、ふれあいセンター)
- ▶ 2月27日(月) 盛岡社会保険事務所の出張相談(13:00～17:00、安代町商工会)

【保健福祉課】

- ▶ 2月3日(金) 3歳児健診(受け付け9:30～10:00、安代保健センター)、乳幼児健診(受け付け13:00～13:20、安代保健センター)

- ▶ 2月10日(金) リハビリ・レク(9:30～15:00、安代保健センター)
- ▶ 2月17日(金) 巡回リハビリ(9：30～12:00、安代保健センター)
- ▶ 3月3日(金) 乳児相談(受け付け13:00～13:20、安代保健センター)

【教育課】

- ▶ 2月11日(土) 第28回県・安代地区スポーツ少年団スキー大会(10:00～、田山スキー場、田山クロスカントリーコース)
- ▶ 2月12日(日) 三ヶ田礼一杯第14回安代地区ジュニアスキー選手権兼第11回安代地区小中学校スキー大会(9:00～、田山スキー場、田山クロスカントリーコース)
- ▶ 2月18日(土) スキーこどもの日(田山スキー場)

人口の動き【平成17年12月31日現在()は前月比】

地 区	西 根	松 尾	安 代	計	男	女
人 口	18,621 (－14)	6,950 (－5)	6,109 (－10)	31,680 (－29)	15,406 (－6)	16,274 (－23)
世帯数	5,941 (＋2)	2,328 (－1)	2,036 (＋4)	10,305 (＋5)		
出生 12人 死亡 31人 転入 40人 転出 50人						

平成17年市内発生交通事故、飲酒運転検挙者数、火災・救急出動状況

	人 身	物 損	負 傷	死 者	検挙者	火 災	救 急
12月	7件	91件	10人	1人	0人	1件	93件
累計	98件	643件	120人	4人	—	13件	1115件

休日当番医

【市 内】(8：30～17：00)

月 日	当 番 医	住 所	電話番号
2月5日(日)	吉田内科呼吸器科医院	大更21-79-3	70-1100
11日(土)	西根病院	田頭22-79-1	76-3111
12日(日)	瓜田外科胃腸科医院	大更21-90-1	76-3220
19日(日)	森整形外科	大更25-117-2	76-2318
26日(日)	伊藤小児科医院	大更24-65-8	75-1816
3月5日(日)	畠山内科クリニック	田頭37-103-1	75-2355
12日(日)	平館クリニック	平館11-10-10	74-3120

【鹿角市】(9：00～20：00、市外局番0186)

月 日	当 番 医	住 所	電話番号
2月5日(日)	村木医院	花輪字上花輪118	22-2055
11日(土)	三ヶ田医院	花輪字下花輪133-1	31-1231
12日(日)	いけがみクリニック	花輪字合ノ野245-7	30-0111
19日(日)	福永医院	十和田毛馬内字下寄熊6-9	35-3117
26日(日)	鹿角中央病院	花輪字六月田97	23-4131
3月5日(日)	笹村整形外科	花輪字扇ノ間79	30-0035
12日(日)	長橋医院	花輪字八正寺40	23-7612

小児救急入院受入病院の当番

病 院 名	電話番号	当 番 日
岩手県立中央病院	019-653-1151	2 / 4、7、10、13、17、20、23、28、3 / 3、6、9、12
盛岡市立病院	019-635-0101	2 / 14、27、3 / 7
岩手医科大学付属病院	019-651-5111	2 / 6、9、12、16、19、22、25、3 / 2、5、8、11
盛岡赤十字病院	019-637-3111	2 / 2、5、8、15、18、24、3 / 1、4、10
もりおかこども病院	019-662-5656	2 / 3、11、21、26
＜小児救急病院の選び方＞		
◆平日夜間 19：00～23：00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院		
◆日・祝日 9：00～17：00→休日当番医、19：00～23：00→盛岡市夜間急患診療所、上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院		

岩手医大からの出張診療日

◆安代診療所(☎72-3115)

出張診療日 毎週金曜日の午前中
診療科目 外科

◆田山診療所(☎73-2126)

出張診療日 2月16日(木)、3月2日(木)の午前中
診療科目 脳神経外科



(12月届け出分)

健やかに

日戸 和奏(毅／大更)
高橋 玲明瑠(正広／松尾寄木)
佐々木 蘭(昭／大更)
戸津 大輝(英樹／大更)
畠山 瞳(勝浩／松尾寄木)
田村 元気(佳央／西根寺田)
櫛引 珈歩(文浩／大更)
岩渕 泳人(貴光／松尾寄木)
伊藤 結斗(新也／田頭)

お幸せに

(鈴木 隆夫 大更
(高橋 絵美 大更
(小武方哲雄 大更
(澤口 直子 大更
(松浦 文秋 大更
(佐々木 雪 柏台

安らかに

西里 テツ 105歳 松尾寄木
勝又 米蔵 87歳 荒屋新町
鈴木 助治 79歳 野駄
川又カホル 79歳 丑山口
畠山 冷子 55歳 松尾寄木
工藤 長蔵 85歳 大更
山本 キエ 79歳 荒木田
杉本 サヨ 94歳 兄川
遠藤 サメ 75歳 帷子
田村 コヨ 83歳 松尾
羽澤 フミ 88歳 戸沢
高橋 三郎 88歳 野駄
工藤 重吉 79歳 田頭
伊藤 兵治 83歳 田頭
高橋 マサ 87歳 平館
畠山 イヨ 81歳 石名坂
工藤 キサ 103歳 田頭
佐々木トラ 91歳 大更
畠山 カ子 94歳 田山
小野寺スエ 93歳 上関
山崎市太郎 76歳 平館
田村 サト 83歳 寺志田
工藤 市雄 69歳 田頭

掲載は届け出順で届け出人の希望のみ行っています(敬称略)

てあ行こう

県内唯一のジャンプ台あり 多くの名選手が技を磨いた 八幡平市営・田山スキー場

昭和4年に開設された田山スキー場は、2つのアルペンコースのほか、県内唯一のジャンプ台が3基(70・50・20^m級)があり、県内の多くの名選手が、小さなころからこの地で技を磨きました。隣接するバイアスロンコースとともに、これまで3回の国体など多くの全国大会が開催されています。昭和60年には、エバースノージャンプ台が完成し、夏季のトレーニングを可能にしています。



- リフト料金 【1日券】大人2,600円、小人等(小・中学生および60歳以上)2,000円
【午前券(開始～午後1時)・午後券(正午～終了)】 大人1,500円、小人等1,100円 【10回券(1回券)】 大人1,600円(200円)、小人等1,200円(150円) ※就学前の幼児は無料です。
- 営業時間 午前9時～午後4時半(営業予定時期は3月31日まで)
- 場 所 矢神8-1(東北自動車道安代ICより鹿角市方面へ11*。)
- 問い合わせ ☎73-2650(冬期間のみ)



はちまんたいしのおともだち

あしろ保育所(年長組12人)



浅沢児童館(年長組3人)



▽記録的な寒さと雪に見舞われたこの冬は、屋根が凍り付き、雪がなかなか落ちないという現象が起きました。わが家でも、一時的に寒さが緩んだある日、大量の雪が落下。外出中だったので、帰宅してからすっきりした屋根を見上げると、なぜか違和感が…。雪と一緒に、アンテナも消えていたのです。(津志田)

▽この編集後記を書いているころ、次号への準備が始まっています。その取材で知的障害者の皆さんとランチをともにする機会がありました。皆さんと会話を弾ませるうち、あまりに純真無垢な心と笑顔に感激。今冬は、厳しい寒さが続きますが、この日ばかりは、心がポカポカと温まる一日となりました。(隆二)

▽いよいよトリノ五輪が始まります。私が注目しているのは、ジャンプの原田雅彦選手と一戸剛選手。2人とも昨年の岩手りんどう国体に出場し、力強いジャンプを見せてくれました。今季も市内出身選手が各種スキー大会で活躍しています。将来この中からオリンピック選手が生まれてほしいものです。(拓也)

こちら
編集室